

堺の伝統産業

堺市産業振興局商工労働部ものづくり支援課

辻林 博

1

堺の伝統産業

- ・自転車
- ・堺打刃物 経済産業大臣指定伝統的工芸品
- ・敷物 堀手織緞通 大阪府指定伝統的工芸品
大阪府指定無形民俗文化財
- ・注染・和ざらし
浪花本染めゆかた 大阪府指定伝統的工芸品
- ・堺線香 大阪府指定伝統的工芸品
- ・昆布
- ・堺五月鯉幟 大阪府指定伝統的工芸品

2

堺刃物

歴史

○4世紀後半から6世紀仁徳陵に代表された100基以上の百舌鳥古墳群等が造営



・鉄で作られた武具や道具、鍛冶具等が出土

・古墳を造営する道具や副葬品を作るため鍛冶の技術が発展

○平安時代(13世紀)、丹南鋳物師が鎌倉大仏の铸造にあたる

○足利時代、大内義弘が山陰地方の砂鉄を堺に運び、堺で刀剣や武具を生産
・玉鋼と堺刃物の結びつき

3

○鉄砲伝来(1543年)、堺の商人橋屋又三郎が製法を持ち帰り、堺で製造、砲術の伝授に努める

○16世紀後半、ポルトガル人がタバコを伝え、タバコの栽培、喫煙人口が全国に拡大、堺でのタバコ包丁の生産

○享保15年(1730年)幕府、株仲間を31と定め、堺極の印を入れさせて販売、堺刃物の名声が全国に広まる

○包丁の生産 天和3年(1683年)出刃庖丁が生産 「包丁は所々にありといえど、泉州堺を良とする。名譽の包丁鍛冶があり、一流を鍛う、世こそってこれを用う、かの男の向歯が包丁とよびけるより終にその器の名となる。」近代世事談より

○漁港としての堺 堀名産桜鯛 出刃庖丁や刺身包丁などが考案される

4

○宝曆7年(1757年)包丁鍛冶37人、包丁鍛冶手間取64人、包丁屋21軒、タバコ包丁仲買3軒、タバコ包丁研屋10軒、タバコ包丁ひすみ附8軒、包丁柄屋1軒、大工道具鍛冶3軒、指刀鍛冶1軒、その他鉄物鍛冶4軒、釘鍛冶36軒、万金物鍛冶23軒、針金鍛冶1軒、鍛鍛冶17軒(御手鑑)

○江戸時代には刀剣の需要減 堺の文殊四郎一流が刀剣の技能を打ち刃物に生かす → 優れた包丁の生産 → 他の産地を圧倒

鉄

○室町時代に中国から種子島に鉄が伝わり、種子島で鉄の生産が始まる

○その後、堺でも鉄が製造され、江戸時代に堺奉行が花鉄を大奥への土産品として持ち帰った

○髪結、植木屋、生け花、呉服屋など日本独自の鉄が作られる

5

堺刃物の現況

堺刃物商工業(協)連合会の加入事業者の推移

	平9	平10	平11	平12	平13	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20
郎	62	62	62	47	47	47	44	38	34	34	33	33
鍛造	35	35	35	21	21	21	21	21	21	21	21	20
刃付	79	79	64	35	35	35	35	35	35	35	35	33
鉄	13	13	13	11	11	11	11	11	11	11	10	9
計	189	189	174	114	114	114	111	105	101	101	99	95

6

堺刃物職人数

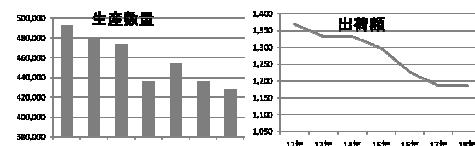
	鍛造	研ぎ	鉄	計
組合員	22	39	7	68
非組合員	4	8	0	12
計	26	47	7	80

堺刃物伝統工芸士年齢分布

年齢 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	計
人 数	2	1	5	12	6	26
平均 年齢						62.15

7

生産数量・出荷額推移(単位 丁・百万円)



年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年
生産数量	492,640	479,680	473,750	436,460	454,000	436,500	428,000
出荷額	1,368	1,332	1,332	1,297	1,226	1,186	1,186

8

他産地の比較から見た堺産地(従業員4人以上)							
		平成元年		平成10年		平成17年	
	出荷金額	事業所数	出荷金額	事業所数	出荷金額	事業所数	
大阪 (堺)	808	20	1139	23	793	16	
岐阜	8938	49	8674	44	5616	42	
高知	503	8	252	9	196	7	
福井	424	7	464	8	265	5	

9

堺産地の強みと弱み

強み

- ・品質の良さ(切れ味)
- ・数百年の伝承の技の蓄積
- ・プロの料理人のほとんどが使っている実績
- ・職人の技術への探求力
- ・分業による高度な専門技術の保持
- ・拠点としての刃物ミュージアムの存在

弱み

- ・小規模経営が多い
- ・技術への偏重
- ・職人の高齢化
- ・事業者意識の低さ(職人意識が高い)
- ・堺のブランド力と実力の乖離
- ・一般ユーザーの打ち刃物離れ
- ・分業による連携不足

10

産地組合への支援

・地場産業振興補助事業

- ・地場伝統産業組合等が取組む販路開拓や後継者育成事業などに対し補助金の交付。

・堺刃物伝統産業会館建設補助事業

・地場産業高度化支援事業

- ・地域産業アドバイザーによる販路開拓や新商品の開発に関するアドバイス
- ・特許、販路開拓等のセミナーの開催
- ・伝統産業の振興に関する相談、プランの作成等

・販売開拓、イベントの開催

- ・ものづくりフェア、刃物まつり、線香まつりなどの開催補助

11

事業者への支援

・地域資源活用企業化コーディネート活動支援事業 (堺商工会議所)

- ・中小企業基盤整備機構の補助採択を受けて堺の注染の技法と和泉木綿の素材による商品の開発と地域ブランドの確立をテーマにアドバイザー、業界、研究機関などによる研究会を設置。

・大阪地域創造ファンド事業(大阪府)

- ・大阪府と国、地域金融機関が連携し200億円を拠出、地域活性化協議会を設置し、地域活性化プランを策定し新しい事業の創出を図る。

12

後継者育成の支援

・堺市ものづくりマイスター制度

- ・伝統産業の卓越した技術者をマイスターとして認定し、地域や学校への派遣及び事業所の見学・体験を通じ、その優れた技術・技能を周知し、伝統産業の技術の継承と振興を図る。
- ・堺市ものづくりマイスター推進委員会
- ・DVDの作成
- ・マイスターまつり等の開催

・伝統産業後継者育成事業補助金

- ・伝統産業への就労を目的に技術習得を支援し、後継者の育成をはかることにより伝統産業を活性化する。

13